



前年度の成果

投資銀行部門では、新銀行発足と同時に、最先端の金融プロダクトと専門スタッフを集約、法人のお客さまが抱えるさまざまな金融面の課題に、最適なソリューションでお応えするべく、資金調達、リスクヘッジのツール、事業再編のご支援をはじめ、グローバルな視点で金融サービスの提供に努めています。

平成13年度は、新銀行の投資銀行業務の基礎を固める重要な1年として、あらゆるプロダクトにおいて積極的な拡大戦略を実施し、多くの成果を得ることができました。なかでも、シンジケーション業務は順調に拡大し、国内案件組成額は平成13年度対比40%以上の大幅な伸びを達成しています。

金銭債権の流動化業務においては、情報の授受にインターネットをフル活用するとともに、流動化効果を最大化する「プール(小口分散)」「リボルピング」「連結」を同時に実現するスキーム開発を行うなどバランスシートマネジメントの先端を拓き、お客さまのご支持を広くいただいています。

加えて、事業のキャッシュフローに返済原資を求めるノンリコースローンのアレンジにも注力し、六本木六丁目地区再開発(写真左)といった大型都市開発プロジェクトのファイナンスにて主導的役割を果たし、当行が培ってきたノウハウを資金調達にお役立ていただいています。

お客さまのリスクコントロールニーズに関しては、全国主要11拠点に配置した、高度なデリバティブ商品のマーケティングを行う「Derivatives Sales Engineers」が、金利、為替はもとより、天候やコモディティに関するリスクヘッジツールをご提案、お客さまのニーズに的確にお応えする体制を整えています。特に、天候デリバティブでは、他行に先駆けて季節ごとに小口定型商品を開発販売、さまざまな事業における天候リスクのヘッジにお役立ていただいています。

今年度の注力ポイント

シンジケーション業務については、引き続き投資銀行業務の柱の一つと位置付け、平成14年度もさらなる業容拡

大を目指していきます。同時に、お客さまの資金効率向上ニーズをとらえた「流動化業務」も強力に推進し、さらに多くのお客さまにお使いいただけるよう、システム面を含めて商品開発により一層注力していきます。また、デリバティブ、社債受託といった強みを持つ業務については、SMBCブランドの一層の浸透を図っていきます。

昨今、高まりを見せているお客さまの事業再編ニーズについては、当行はこれをビジネスチャンスととらえ、グループ会社との連携のもとにM&Aアドバイザリー業務、MBOファイナンス業務を推進、クロスボーダー案件の獲得も目指しています。

グループ金融力の活用

大和証券SMBC(株)は大和証券グループ本社との合併会社で、当行の投資銀行業務戦略の中核ピークルとして、証券業務、M&A、ストラクチャード・ファイナンスなど幅広い業務を展開、加えてプリンシパル・ファイナンスといった新規業務にも積極的に取り組んでいます。平成13年度は普通社債主幹事引受リーゲテーブルで第1位を獲得するなど、「本邦最強のインベストメントバンク」としての地位を着実に確立しつつあります。今後は、当行との協働体制をますます強固なものとし、お客さまの高度化するニーズにお応えしていきます。

また、企業年金を取り巻く環境が大きく変化し、法人のお客さまにとって制度改革が経営上の課題となるなかで、三井グループ、住友グループ金融各社で設立したジャパン・ペンション・ナビゲーター(株)を中心に、注目を浴

投資銀行部門組織

国内	投資銀行統括部 ストラクチャー審査室 資産運用事業室	・投資銀行業務企画 ・投資銀行業務案件審査 ・確定拠出年金、資産運用業務企画
	投資銀行営業部 金融ソリューション室	・流動化、プロジェクトファイナンス、制度融資、リースファイナンス、LBO / MBO、ノンリコースローン等 ・各種ソリューションサービスの提供
	デリバティブ営業部	・デリバティブ商品の販売、商品開発
	シンジケーション営業部	・シンジケーションのオリジネーション、プレースメント等
	企業情報部	・M&A業務
	資本市場部	・社債の受託業務等
	情報通信営業部	・IT関連企業に係るビジネスサポート
	大和証券SMBC(株)	・ホールセール証券業務
	さくらフレンド証券(株) 明光ナショナル証券(株)	・証券業務
	DLJディレクトSFG証券(株)	・インターネットを利用した証券業務
	さくら投信投資顧問(株) 大和住銀投信投資顧問(株)	・投資顧問業務、投資信託委託業務
	ジャパン・ペンション・ナビゲーター(株)	・確定拠出年金の運営管理業務
海外	投資銀行営業部(米州、欧州、アジア)	・プロジェクトファイナンス等
	シンジケーション営業部(米州、欧州、アジア)	・シンジケーション業務
	SMBCキャピタル・マーケット会社 英国SMBCキャピタル・マーケット会社 SMBCデリバティブ・プロダクツ・リミテッド	・デリバティブ業務
	SMBCセキュリティーズ会社 大和証券SMBC海外現地法人	・ホールセール証券業務
	SMBCリース・ファイナンス会社	・リース関連業務

びる企業型確定拠出年金の導入サポートを強化しています。合わせて個人のお客さまが、個人型確定拠出年金のご加入を検討される際に、資産運用も含めた総合的なご相談にお応えできるよう、制度開始日である平成14年1月4日より全国99の支店で取り扱いを開始するなど、確定拠出年金事業を積極的に展開しています。

アセットマネジメント事業においては、トップクラスの運用会社を作るべく事業再編を行います。当行100%子会社であるさくら投信投資顧問(株)と、三井生命保険(相)、住友生命保険(相)、三井住友海上火災保険(株)の運用子会社4社を平成14年12月に合併し、三井住友アセットマネジメント(株)を発足させる予定です。